

令和3年 6月 1日

所 属 長 様
陸上競技部監督 様

(一財)北海道陸上競技協会
強 化 委 員 会

**第36回東日本女子駅伝競走大会・第40回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会
北海道選手団の選考について**

1. 大会日程

東日本女子駅伝 令和3年 11月14日(日) 福島県福島市
都道府県対抗女子駅伝 令和4年 1月16日(日) 京都府京都市

2. チーム編成

監督1名・コーチ2名・選手13名 合計16名

3. コーチングスタッフ

監 督 阿部 文仁(旭川龍谷高等学校)
コ ー チ 氏家 大輔(札幌市立栄南中学校)
コ ー チ 阿部 広嗣(旭川市立神居東中学校)

※上記に数名の協力コーチ・トレーナー等を加えて編成する

4. 代表選手選考方法

■中学

両選考とも下記の日程までに各大会で出した記録を参考に上位から3名選出する。

(1)東日本女子駅伝：2021年4月1日から2021年9月11日

ディスタンスタイムトライアル第1戦までの公認記録

(2)都道府県対抗女子駅伝：2021年4月1日から2021年10月30日

ディスタンスタイムトライアル第2戦までの公認記録

- ① 選考対象種目と基準記録：1500m(4分50秒)・3000m(10分20秒)
- ② 選考優先順位：3000m最上位者1名・1500m最上位者1名
(両種目とも同一選手だった場合は、その次の上位選手を内定とする。その場合3000m・1500mにおいてどちらの種目の選手を内定とするかは記録から判断し、コーチングスタッフにて決定する)
- ③ 4月～6月において基準記録をクリアしている選手については秋(9月)の状態を確認するため、強化委員会が指定するレースへの出場をお願いする場合があります。
- ④ 以降の1名はコーチングスタッフにて検討して選考する。
- ⑤ 中学1年生は対象としない。

■高校

両選考とも下記の日程までに各大会で出した記録を参考に上位から選出する。

(1)東日本女子駅伝：2021年4月1日から2021年9月11日

ディスタンスタイムトライアル第1戦までの公認記録

(2)都道府県対抗女子駅伝：2021年4月1日から2021年10月30日

ディスタンスタイムトライアル第2戦までの公認記録

選考対象種目：3000m

※人数については一般と調整の上、決定するが、高校生の人数は3～10名とする。

■一般

2021年4月1日から2021年11月30日までの3000m、5000m公認記録上位者より各実業団、大学駅伝の実績を考慮し、ふるさと枠を有効に活用しながら選手を決定(0～7名)する。

※ただし、基本的に5000mの記録を優先し、大会スケジュールや体調により調整が困難な場合、下位対象者が繰り上がることとする。

※人数については高校生と調整の上、決定する。

5. その他

- ・高校については10' 00" 00以内、一般については3000mが9' 30" 00以内、5000mが16' 20" 00以内の記録突破者を基準とし、選考対象を追加する場合があります。そのため、選手の選考にあたり記録欠漏を防止するため、上記記録を突破した場合、恐れ入りますが記録を証明できるものを添えてコーチングスタッフ(担当：氏家)までご連絡をお願いいたします。なお、対象記録期間を過ぎても記録突破の連絡が無い場合、代表選手の選考から外れる場合がありますので、予めご留意の程よろしくをお願いいたします。
- ・代表選手の選考にあたり、原則として辞退者が出た場合やケガ・体調不良等が発生した場合、また強化委員会で開催する練習会・合宿等で派遣を委嘱されたにも係わらず不参加の場合、下位対象者が繰り上がることとします。なお、練習会・合宿等は出走選手の選考材料ともなります。日程については事前に調整させていただきますので、必ずご参加いただきますようご協力をお願いいたします。
- ・今年度に限り、自己記録を対象とした選考方法になることから9月～11月の選考対象者の状況(ランキング)を北海道陸協ホームページに公開します。尚、内容・記録に間違いがある場合には、恐れ入りますが記録を証明できるものを添えてコーチングスタッフ(担当：氏家)までご連絡をお願いいたします。